

# 平成27年度 事業報告（案）

1. 若松福祉会
2. ギャロップ
3. わかまつ共同作業所
4. 指定特定相談支援事業所「し～ま」

社会福祉法人 若松福祉会

## 平成27年度 事業報告（案）

社会福祉法人若松福祉会

### I. はじめに

平成27年度の事業計画に基づき円滑な施設運営を行うことが出来ました。

福祉サービス介護報酬が引き下げられるなか、地域関連機関との連携を図り利用者の増加や、一般就労への実績を上げることが出来ました。

課題となっていた各種規程について策定がなされ、組織運営の円滑かを図ることが出来ました。

### II. 事業報告

1. 新規事業の「指定特定相談支援事業」の充実に努め、地域連携と利用者サービスの向上を図り、利用者拡大に寄与することが出来ました。
2. 「法人旅費規程」、「特定個人情報取扱規程」等の策定を行いスムーズな法人運営と法令遵守に努めました。
3. 経営の健全化のために利用者の登録者数の増加を図るため、関係機関との関係強化を行い、成果を挙げる事ができました。
4. 職員の資質と専門性の向上を図るため、勤務シフトの調整や支援を行い、内外の研修等に積極的に参加させ資格取得など実績を上げることが出来ました。

### III. 理事会・評議員会の開催

1. 平成27年5月23日（土） 平成26年度事業報告  
平成26年度収支決算について審議
2. 平成27年9月26日（土） 平成27年度第一次資金収支補正予算  
について審議  
「法人旅費規程」審議策定
3. 平成28年1月30日（土） 平成27年度第二次資金収支補正予算  
について審議  
「特定個人情報取扱規程」審議策定
4. 平成28年3月26日（土） 平成27年度第三次資金収支補正予算  
平成28年度事業計画並びに資金収支予算  
について審議

※ 理事会及び評議員会の審議事項については議事録に記載。

### IV. 監事監査の開催

1. 平成27年5月14日（木） 平成26年度事業並びに会計監査
2. 平成28年2月5日（金） 平成27年度上期事業並びに会計監査

## 平成27年度 施設事業報告(案)

施設 ギャロップ(平成28年3月31日現在)

職員数 13名(非常勤5名)

構成

施設長	1名(精神保健福祉士)
サービス管理責任者	1名
就労支援員	2名(常勤精神保健福祉士2名)
職業指導員	3名(常勤介護福祉士2名、非常勤職員1名)
生活支援員	3名(常勤事務兼務1名、常勤栄養士1名、 非常勤職員1名)
目標工賃達成指導員	2名(非常勤職員2名)
事務	2名(常勤兼務1名、非常勤1名)

定員 32名(就労移行支援12名、就労継続支援B型20名)

登録者数 38名(就労移行支援9名、就労継続支援B型29名)

平成27年度開所日数：237日

1日平均利用者数：20.91人

(就労移行支援6.31人 就労継続支援B型14.60人)

(イ) 企業の就職説明会や集団説明会等に積極的に参加し、就労が出来た利用者もいて一定の成果を挙げることが出来ました。

(ロ) 1日平均利用者は前年より0.7人増となり微増ですが実績を挙げることが出来ました。

利用者の増減は、施設にとり重要な課題であるため、病院・クリニック支援センター等にパンフレットを定期的に送付し、利用者の確保に今後も引き続き努力して参ります。

### I. 就労事業支援

(1) パン部門 利用者登録数16名(移行支援4名)1日平均利用者数9.23人  
作成した商品は当初より良質で新鮮な素材を生かした材料にこだわり、  
おかげさまで美味しいと地域の皆様の評判を得ています。

おやつとして提供している市内の学童クラブからの評判も良く収益に  
貢献しています。

また、府中市のイベントにも積極的に参加し商品販売の成果を上げて  
います。

作業内容の特殊性から、プログラムとしても希望が多く、新商品の開  
発にも見積極的に取り組んで成果を上げています。

- (2) 喫茶部門 利用者登録数8名(移行支援1名)1日平均利用者数4.15人  
定期的に利用していただける顧客があり、更に多くの地域の方々にご利用いただけるよう努力していきます。

ランチにつきましては、現在中断中であり弁当専門店やコンビニエンスストアが近所にあるため集客が難しく今後の課題となっています。  
又店内のレイアウトや店頭の看板にアクセントを加えるなど集客に努力しています。

接客等について、マニュアル等の作成や季節に合ったPOP等の検討に努めました。

- (3) 厨房部門 利用者登録数14名(就労移行4名)1日平均利用者数7.53人  
業務の性質上、衛生管理を徹底してきました。

感染対策もマニュアルを作成し利用者への指導を徹底しております。

長い間、事故もなく事業を運営することが出来ております。

登録者数も増えて安定し、作業をスムーズに行うことが出来ました。

昼食については、職員・利用者への嗜好アンケートの実施や、カロリー表示などで健康面への留意など工夫して提供しています。

弁当、ランチにつきましては、販路拡大やメニューの工夫なども今後の検討が必要と思っております。

## II. その他の支援

### 1. 就労への支援等

- ① 「障害者企業合同説明会」、「企業見学」や「企業合同面接会」等に積極的に参加しました。

- ② ハローワークからの求人情報収集と開示、新聞折り込みや求人広告の掲示

- ③ 月2回の就労支援プログラムを行い履歴書の書き方、面接の予行演習、ハローワークの利用方法などの指導を行いました。

その結果、(株)マルエツ、(株)東洋ビル管理、(株)京王デパートに各1名就職しています。

### 2. パソコン教室 毎月2回実施参加人員延97名

3. 利用者ミーティング 毎月1回実施 利用の不平不満の潜在化を防ぐため「生の声」を聞き、問題点については速やかに職員会議で検討し対策を講じて施設長から利用者に回答しております。その点について第三者評価機関からも高い評価を得ております。

### 4. 健康診断と健康管理

- ① 11月24日(火) 利用者定期健康診断  
=多摩府中保健所にて実施

- ② 毎月1回 利用者体重測定の実施と日々の観察

- ③ 3月より 職員定期健康診断  
=東府中赤須内科クリニック他

5. 防災訓練、昼食会

- ① 7月10日(金)(立川防災館＝防災ミニシアター、消火訓練)  
参加人数：職員6名 利用者17名(わかまつ共同作業所と合同)
- ② 3月10日(木)  
防災訓練＝避難誘導、通報訓練  
厨房より出火の想定で避難誘導、通報訓練の実施

Ⅲ. 年間行事

- ① 府中市桜まつり ー寿中央公園ー

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
4月5日(土)	5 名	6 名	18,180円
4月6日(日)	5 名	8 名	17,800円

- ② ちゅうネット、さくら食品館出店(フォーリス)

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
5月15日(金)	2 名	3 名	40,070円
11月10日(火)	2 名	3 名	24,940円
11月11日(水)	2 名	5 名	29,400円
11月13日(金)	3 名	5 名	27,390円

- ③ 環境まつり ー府中公園ー

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
6月6日(土)	6 名	9 名	32,520円

- ④ 日帰り旅行

月 日	職 員	利用者	行き先
6月26日(金)	6 名	17 名	横浜中華街
1月15日(金)	6 名	26 名	伊豆 いちご狩り

- ⑤ 日本精神科看護協会 こころの日

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
7月4日(土)	2 名	4 名	34,960円

- ⑥ 学習センターフェスティバル ー府中学習センターー

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
9月12日(土)	5 名	7 名	65,660円
9月13日(日)	4 名	10 名	66,250円

⑦ 府中市福祉まつり ー府中公園ー

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
10月17日(土)	4 名	4 名	49,310円
10月18日(日)	4 名	7 名	86,930円

⑧ 府中療育センターまつり ー都立府中療育園ー

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
10月16日(金)	3 名	4 名	80,220円

⑨ 長谷川病院ディケア祭り ー長谷川病院ー

月 日	職 員	利用者	模擬店売上
12月3日(木)	2 名	1 名	22,230円

⑩ Waiwaiフェスティバル 12月7日

IV. 研修生、実習生の受入

平成27年5月、12月 都立府中看護専門学校  
 5月 三菱東京UFJ銀行新人研修  
 6月、9月 日本福祉教育専門学校  
 8月 東京福祉保育専門学校  
 9月 府中市立第二中学校特別学級実習体験  
 9月 慈恵医科大学  
 9月、10月 法務省矯正研修所  
 平成28年2月 首都医校

V. 施設見学者受け入れ状況

府中市生活支援センタープラザ、府中市立心身障害者センターみ～な  
 府中市生涯学習センター、NPO法人わかくさ福祉会  
 長谷川病院ディケア、多摩市障害福祉協議会、烏山病院ディケア  
 多摩市障害者就労支援センター、府中市障害者福祉課、生活支援課  
 武蔵野中央病院

VI. 関係機関との連携

A) 連絡協議会の出席状況

- ①府中市福祉作業所等連絡協議会
- ②府中市作業所等連絡協議会精神部会
- ③府中精神保健福祉協議会
- ④東京都精神障害者授産施設連絡会
- ⑤府中市自立支援協議会

- B) 各種行事実行委員会参加状況
- ①桜まつり実行委員会
  - ②みんなで楽しむ軽スポーツ大会実行委員会
  - ③福祉まつり説明会
  - ④Waiwaiフェスティバル2015実行委員会
  - ⑤ちゅうNet 共同販売担当者会議
  - ⑥府中市観光協会総会

## VII. 対外販売活動

- A) 日替わり弁当  
勅使河原動物病院
- B) パン・クッキー。ケーキ等(配達)  
府中市社会福祉協議会、福祉作業所「は～もにい」、斉藤病院  
府中市学童クラブ(18ヶ所)、府中市役所

## VIII. 職員の研修及び会議

業務に必要な知識、技術の向上を図るため、職員に対し施設内外の研修に積極的に参加

### A) 研修等

6月23・24日

平成27年度第1回東京都サービス管理責任者研修及び相談支援従事者初任者研修

各1名参加

場所：練馬区立練馬文化センター

6月30日～7月2日

東京都相談支援従事者研修

1名参加

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

7月22日～24日

平成27年度就労支援基礎研修

1名参加

場所：東京都社会福祉保健医療研修センター

7月29・30日

防火管理者講習会 施設長資格取得

場所：東京消防庁立川都民防災教育センター

10月2日

平成27年度社会福祉従事者人権研修

1名参加

場所：東京都社会福祉保健医療研修センター

- 11月10・11日  
平成27年度サービス管理責任者研修  
1名参加  
場所：東京都社会福祉保健医療研修センター
- 11月17日  
メンタルヘルス講座  
1名参加  
場所：府中市グリーンプラザ
- 平成28年
- 1月14日  
社会福祉法人の運営に係る講習会  
1名参加  
場所：中野ZEROホール
- 1月27日  
平成27年度多摩地区障害者就労支援講習会  
1名参加  
場所：東京都多摩障害者スポーツセンター
- 2月3日  
法務省矯正研修所「矯正体験自習」  
1名参加  
場所：府中刑務所
- 2月16日  
社団法人東京都食品衛生協会  
食品衛生説明会  
2名参加  
場所：府中市グリーンプラザ

B) 会議

- ①ギャロップ職員会議 毎週木曜日  
②ギャロップ、わかまつ共同作業所 職員合同職員会議毎月1回  
(第4木曜日)

IX. 安全管理対策

- ①防火設備法定点検 年2回(9月4日・3月3日)  
②建物設備法定点検 年1回(1月23日)  
③館内清掃 年1回(12月5日)

平成27年度

# 事業報告書

社会福祉法人 若松福社会

## 平成27年度就労支援事業報告

わかまつ共同作業所

所在地： 東京都府中市清水が丘3丁目2番地の20

定員 20名

### (1) 職員構成

管理者	1名(精神保健福祉士)
サービス管理責任者	1名(兼職)
職業指導員	2名(うち1名精神保健福祉士 1名非常勤)
生活支援員	1名(うち1名非常勤)
目標工賃達成指導員	2名(うち1名非常勤)

### (2) 施設利用者等

A) 施設利用定員	20名
B) 状況年間人員	
男性 15名	女性 12名
利用契約通所者数	27名
C) 新規通所者数	4名
退所者数	3名
D) 退所者内訳	
入院	1名
施設入所	2名
E) 今年度就労状況	
なし	

### (3) 開所状況

A) 平成27年度開所日数	： 240日
B) 開所時間	： 午前9時00分～午後6時00分
C) 開所日	： 月曜日～金曜日(祝日等除く)
D) 1日平均利用者数	： 12.5人

### (4) 利用者ミーティング

毎月1回月初開所日

日々の疑問等利用者の方中心で進行

(5) 年間行事

- ★府中桜まつり 4月4・5日(府中公園にて縁日)  
参加数：職員2名 利用者延べ10名
- ★さくら市場館販売会 5月16日(府中伊勢丹フォーリスにて)  
参加数：職員5名 利用者8名
- ★日帰りレク 6月26日(築地・銀座歌舞伎座ギャラリー)  
参加数：職員5名 利用者8名
- ★こころの日展示販売会 7月4日  
参加数：職員2名 利用者3名
- ★防災訓練・昼食会 7月10日(立川防災館/所内に分かれて対応)  
参加数：立川 職員1名 利用者3名  
所内 職員4名 利用者7名
- ★ちゅうNet 共同販売会 7月14・15日 11月10・11日  
(伊勢丹フォーリス催事場)  
参加数：職員5名 利用者12名
- ★府中・多摩・調布合同販売会 9月26・27日(調布駅南口駅前広場)  
参加数：職員6名 利用者延べ10名
- ★福祉まつり 10月17・18日(府中公園にて縁日)  
参加数：職員3名 利用者延べ10名
- ★Wa i w a フェスティバル 12月5日  
参加数：職員2名 利用者1名
- ★クリスマス会 12月25日(さくらコマースサンタ)  
参加数：職員5名 利用者10名
- ★大掃除・食事会 12月28日(響の屋にてランチ)  
参加数：職員6名 利用者12名
- ★新年会 1月5日(所内にて鰻重ランチ)  
参加数：職員6名 利用者17名
- ★健康診断 2月2日(多摩府中保健所)  
参加数：職員2名 利用者13名
- ★日帰りレク 2月10日(横浜ランチクルージング)  
参加数：職員6名 利用者9名

(6) 実習生受入

①慈恵医科大学	実習生	延べ人数10名
②矯正研修所	実習生	延べ人数18名
③社会福祉協議会	夏の体験ボランティア	人数1名
④三菱東京UFJ銀行	新人研修	延べ人数8名

(7) 関係機関との連携

A) 連絡会等出席状況

- ①府中市福祉作業所等連絡協議会
- ②府中市福祉作業所等連絡協議会精神部会
- ③ちゅうNet 共同販売会議
- ④ちゅうNet 共同受注会議
- ⑤わがまち懇談会(白糸台文化センター)

B) 各種行事实行委員会等参加状況

- ①桜まつり説明会
- ②福祉まつり実行委員会

(8) 施設見学者受け入れ状況

施設利用希望者等関係機関

①本人	5月25日	利用希望者1名
②府中市役所障害者福祉課・生活援護課	8月5日	職員 2名 利用希望者1名
③本人/ささきクリニック	8月18日	利用希望者1名
④府中市役所障害者福祉課	9月2日	家族 1名 利用希望者1名
⑤地域包括支援センターかたまち	9月18日	職員 2名 利用希望者1名
⑥長谷川病院ディケア	10月2日	職員 1名 利用希望者1名
⑦府中市役所生活援護課	10月2日	職員 1名 利用希望者1名
⑧ピア国分寺	10月16日	職員 1名 利用希望者1名

⑨ S S S 府中荘	10月28日	職員	1名	利用希望者	1名
⑩ 地域生活支援センターみ～な	11月13日	職員	2名	利用希望者	1名
⑪ 地域生活支援センターあけぼの	11月17日	職員	1名	利用希望者	1名
⑫ 昭和大学付属烏山病院ディケア	2月8日	職員	1名	利用希望者	1名
⑬ 地域生活支援センタープラザ	2月18日	職員	1名	利用希望者	1名
⑭ 根岸病院ディケア	3月3日	職員	1名	利用希望者	1名
⑮ 多摩総合精神保健福祉センター	3月9日	職員	1名	利用希望者	1名

(9) 職員研修参加状況

① 東京都多摩総合精神保健福祉センター 「精神保健福祉基礎研修Ⅰ」	7月14日	職員	2名
② 東京都多摩総合精神保健福祉センター 「精神保健福祉基礎研修Ⅱ」	7月15日	職員	2名
③ ちゅうN e t 催事販売評価研修	1月15日	職員	2名
④ 府中市福祉作業所等連絡協議会 接遇研修	2月17日	職員	3名
⑤ ちゅうN e t 改正家庭用品規制法について	3月22/25日	職員	2名

(10) 職員会議

ギャロップと合同 原則第4木曜日 (16時～17時)

(11) 健康診断

利用者健康診断	於：多摩府中保健所	2月2日	12名
職員健康診断	於：むさし府中商工会議所	3月	4名

## 平成27年度 授産事業報告

### 対外的活動

#### (1) 下請け受注先

- ①(公財)府中文化振興財団 府中の森芸術劇場メンバーズ
- ②社福) ひばり福社会 集いの家
- ③社福) 白梅会 童里夢工房
- ④株式会社 アメール
- ⑤府中市福祉作業所等連絡協議会(ちゅうNet)
- ⑥支援包括支援センターかたまち

#### (2) その他販売活動

- ①社福) 府中市社会福祉協議会 は～もにい
- ②ちゅうN e t 共同販売会
- ③府中市桜まつり
- ④府中・多摩・調布合同販売会
- ⑤さくら食品館販売会
- ⑥こころの日(烏山区民センター)

# 若松福祉会 指定特定相談支援事業所 「し～ま」

平成27年度 事業報告(案)

<はじめに>

府中市からの強い要請もあり指定特定相談支援事業を開設し一定の成果を挙げることが出来ました。事業として開設まもなく、相談依頼を受ける事業展開のため大幅な相談数に達することは困難でしたが、今後も相談支援事業の充実を図り障害者支援に貢献したいと考えます。

1. 相談施設(場所)                   〒183-0005 府中市若松町1丁目9番地の1  
  TEL042-365-7363  
  ギャロップ(内)       相談室
2. 職員の配置                       相談支援専門員       1名

## 3. 事業運営

利用者に対して、障害者総合支援法の趣旨に従って、指定計画相談事業を提供し地域障害者支援に貢献しました。

## 4. 計画心相談内容

① 利用者の心身状況や置かれている環境等を配慮し、解決すべき課題を把握して相談に当たりました。

1. 利用者及び家族に対し、保健、医療、福祉、教育等の福祉サービスが適切に提供されるよう相談支援を行いました。
2. 利用者の容赦の居宅訪問や家族面談等を行い、課題を把握するアセスメントを行いモニタリング後、サービス利用計画書を作成し、各市区や関連機関との連携を支援しました。

## 5. 相談支援実績

地域の関連施設との連携を拡大するとともに、延べ50名の相談実績を上げることができました。

## 6. 職員研修及び会議

施設の適正な運営を図るため、相談員の資質の向上に努め効果的な研修に参加し行政機関、関連機関等の会議にも積極的に参加しました。

## 7. 安全管理、防災管理、健康診断についてはギャロップに準じて行いました。

以上